





いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

ハウス内の温度管理・田植え日和の再確認！！

【ハウス内の温度管理に注意しよう！】



緑化期（苗が葉緑素を作る時期）

-  昼間 20℃前後をキープ！（20℃～25℃）
※極端な温度にならないように気を付けましょう！
（×35℃以上の高温や×10℃以下の低温）
-  夜間 10℃以上を確保

晴れた日には、
急激にハウス内の温度が上昇する時もあります。
ハウスの開け遅れに注意しましょう！



硬化期（苗を外環境にならす時期）

-  昼間 15℃～20℃が理想的！
-  夜間 10℃～15℃
※過度な水やりは、根張りの悪い苗や
低温による根傷みを起こしやすいため注意！

遅い時期の霜に注意！
●霜に対する予防策 【ハウス内の保温対策】
（ストーブや長時間燃えるロウソクを焚く・
寒冷紗、育苗シートをかけるなど）



もしも・・・
病害（苗立枯病・褐条病・ムレ病など）が発生したら
他の苗に感染しないように、ハウスの外へ出しましょう。
苗がおかしいと思ったら、最寄りの営農センターへ相談しましょう。

田植え日和を確認しよう！（植え傷みに注意！強風に注意！）

田植えに適する天候

- ◎ 無風の曇り
- 晴
- △ 小雨

田植えを避けたい天候

- × 強風
- × 低温
- × 大雨

稲は、田植え時に根が切られ、活着まで水を吸収出来なくなります。
そのため、田植え直後の強風によって葉から水分が奪われてしまうと
しおれてしまい生育が止まってしまいます。【これが植え傷みです】

※やむを得ず条件の悪い日に植えた場合は、田植え後ただちに深水にして苗を保護しましょう！！